

すかがわ生まれの怪獣大集合！



ヨロイガ

すかがわ特撮塾第1期制作
『魂の叫び ヨロイガ』

神社で発見された不思議な石から出
現した、鎧武者のような白い甲羅を持
つ怪獣。戦国時代の記憶からか、かつて
城があった須賀川市役所周辺を目指
した。

エスター

すかがわ特撮塾第2期制作
『エスター エと命と怪獣と』

須賀川市街地の地中から突如出現し
た。背中には半透明の円柱状の、特徴的
な背びれがある。肘の鎌であらゆる
ものを切り裂き、頭の角を飛ばして暴
れていたが、子どものちびエスター
を探していた。

フェザーロン

すかがわ特撮塾第3期制作
『フェザーロン 須賀川と古の唄』

1000年に一度目覚めるという鳥型
の怪獣。高速で空を飛び、腹部の目の
ような部分から怪光線を発射する。音
に敏感で、戦闘機の騒音などで凶暴化。
1000年に一度現れる不思議な童が
作った唄で大人しくなる。

すかがわ特撮塾第4期作品



完成作品の上映会を
3月14日(土)にtetteで開催予定！
舞台となったムシテックワールドとの
コラボイベント準備中！

塾生の声



第1期生

ヨロイガの中に入りました。緊張したのでうまく動けないかもしれないと思ったけど、撮影後にみんなに上手だったと言ってもらえたことが一番うれしかったです。



第3期生

これからやってみたいことは、たくさんの映画に触れることです。映画作りの大変さを知ったので、違う視点で映画を楽しみたいです。



第1期生

それぞれの分野でプロの方が生き生きと取り組んでいる姿を見て、私も将来、自分の得意とする分野で活躍できる人になりたいと感じました。



第3期生

僕はこの1年間の活動を通して、改めて自分がどれだけ特撮が好きで、愛しているのかを感じ、まだまだ特撮には魅力があるということを知りました。



もっと詳しく見る！
塾生の声や講師の紹介、活動報告、制作作品の紹介などは、ホームページをご覧ください。



須賀川特撮
アーカイブ
センター



塾生が制作したミニチュアの最終調整

令和4年から、中学・高校生を対象にしたワークショップ「すかがわ特撮塾」を開催しています。このワークショップでは、特撮作品の制作に関するプロの講師を迎えて、実際に映像作品を制作しながら特撮技術を学ぶことができます。塾生たちは、自ら考えた

円谷英二監督は、本市に生まれ「特撮の神様」と称されています。センターでは、円谷監督の「もの作りへの情熱」を受け継ぎ、子どもたちが特撮技術やもの作りを学び、実践できる「すかがわ特撮塾」を開催しています。

「すかがわ特撮塾」とは

塾生たちは、特撮作品制作の各セクションを通して、多くの役割とその重要性を学びます。自分の担当する役割にも作品を成り立たせるための責任があり、他者との協力なしには作品が完成しないことを体感します。この学びは、特撮作品制作の現場だけでなく、どんな社会でも通用する重要なスキルにつながります。

特撮文化の保存と未来への継承

ト」も保存することが重要です。すかがわ特撮塾では、センターに保存された建物のミニチュアを実際に使って撮影したり、過去や現在の特撮現場で使用されている技術を実践的に学んだりしています。また、活動の様子をメイキングとして撮影し、記録に残しています。

特撮作品制作の役割と協力の重要性

怪獣の着ぐるみやミニチュアの制作、特撮技法を使った撮影など、特撮作品制作の各セクションを体験し、最後の活動では、完成した作品の上映会に参加します。

怪獣の着ぐるみやミニチュア

の制作、特撮技法を使った撮

影など、特撮作品制作の各セ

クションを体験し、最後の活

動では、完成した作品の上

映会に参加します。



作品に使用する効果音の録音